

はじめに：パラ・スポーツが今、注目されています。パラ・スポーツは、障がいのある方々がスポーツ活動に参加し、競技を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに国民の障がいに対する理解を進め、障がい者の社会参加の推進に寄与することに大きな意義があります。特に、本連盟は、知的障がい者が自立・自律をめざし、多様な支援者の力を借りながら生涯にわたって自己充実とよりよく生きようと挑戦する生き方をスポーツ（フットソフトボール競技）活動を通じて発信していきたいと考え、広報誌「かわら版」を発行することにしました。



年齢・世代及び障がいの有無に関係なく多くの皆様のご理解・ご協力及びご意見を期待しております。

※(お知らせ)競技団体名称変更「日本知的障がい者フットソフトボール連盟」(令和4年4月1日施行)※

1 全国障害者スポーツ大会に関する情報

- 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会が、令和4年10月29日（土）～31日（月）栃木県内各地で開催されます。フットソフトボール競技は、足利市総合運動場野球場で行われます。
- 全国大会出場をかけた各地区予選会の日程は次の通りです。東北地区（6月19日・日：岩手県花巻市）、関東地区（栃木大会リーサル大会として開催。5月22日・日：足利市）、東海・北信越地区（5月15日・日：静岡県）、近畿地区（6月12日・日：和歌山県紀の川市）、中・四国地区（5月29日・日：愛媛県東温市）、九州地区（5月15日・日：熊本市）の6地区で開催されます。今年こそ大会開催を切望しています。

2 第3期スポーツ基本計画告示（概要）・文部科学省：令和4年3月25日付け

- （概要）「1東京オリ・パラ大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策（6項目）」。「2スポーツの価値を高めるための第3期計画の新たな「3つの視点」を支える施策」。「3今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策」です。詳しくはインターネットで検索してください。

3 日本知的障がい者フットソフトボール連盟活動状況（事業報告・決算、事業計画・予算概要）

- 令和3年度の事業報告及び収支決算につきましては、コロナ禍のため計画しては中止に追い込まれました。
- 令和4年度事業計画及び収支予算（案）としましては、第5回全日本知的障がい者フットソフトボール競技選手権大会（福井県敦賀市、令和4年9月17日（土）・18日（日））の開催を行います。審判員講習会ははじめ全国各地で開催するフットソフトボール競技の普及活動を計画しています（詳細は順次広報させていただきます）。
- 開催にあたりましては、会員全員で協賛や広報に全力を挙げていきましょう。地元福井県及び敦賀市、障害者スポーツ協会、福井県及び敦賀市ソフトボール協会ははじめ多くの皆様の応援をいただいております。
- 協賛企業（株式会社ウベモク、トヨタカローラ山口株式会社、山口トヨペット株式会社、サマンサジャパン株式会社、有限会社大つち、株式会社まっせ萩、大塚製薬株式会社、永谷園株式会社）の皆様には、これまで協賛いただき感謝しております。ありがとうございます。

4 きらり！「人・チーム」紹介

- （九州地区：故福島謙三さん：熊本県）1975年済生会熊本福祉センター職員。1975年「熊本県フットベースボール協会」役員として競技規則整備。1993年「第2回精神薄弱者スポーツ大会（ゆうあいピック）」（熊本県開催）実行委員として係わり、競技規則の整備に係わり、現行の基礎を築かれた。その後、フットベースボール競技を福祉サービス利用者の支援に取り入れ、競技と生活指導に位置づけスポーツの普及に尽力された。2005年熊本県チーム監督に就任、以後10回全国大会に出場され、2012年には岐阜大会で優勝される。全国各地のチーム作りや指導者養成に貢献され福島さんの薫陶を受けた指導者及びチームは各地で活躍しています。2015年和歌山大会で指導者を勇退されましたが、その会場では熊本県以外の選手や指導者の多くが胴上げの輪に加わり、福島さんの功績と人間味に接した姿は今でも目に焼き付いています。2017年3月30日70歳で逝去された。（熊本県フットベースボール協会内島宏樹さんからの情報及び事務局からの情報です）。

5 国内各地の活動情報・・・コロナ感染症再拡大のため各地でチーム練習は縮小または自粛中のようです。

～「安全・安心」を守るため、「蜜」を避ける、消毒を行う、換気を行うなど健康に留意し感染防止の徹底を図る～

6 今後の予定

- 令和4年全国障害者スポーツ大会栃木大会出場を目指して、全国6ブロックの予選会が予定されますが、コロナ禍の中、防止対策を行いながらの開催が予想されます。

◎ 障害者スポーツ、フットベースボールについてのお問い合わせ、ご相談は・・・

日本知的障がい者フットソフトボール連盟にご一報下さい。

〒747-1221 山口市鑄銭司10812番地1 社会福祉法人りがくえん 気付 （担当：内山之彦、三枝啓巳）

TEL 083-986-2054 E-mail ruri-ne1@able.ne.jp (内山之彦)

FAX 083-986-2469 E-mail ruri-jy1@able.ne.jp (三枝啓巳)